



## 2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月8日

上場会社名 オーミケンシ株式会社 上場取引所 東  
コード番号 3111 URL <https://omikenshi.co.jp>  
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）高口 彰  
問合せ先責任者 （役職名）取締役管理部長 （氏名）大野 泰由 TEL 06-6205-7300  
半期報告書提出予定日 2024年11月12日 配当支払開始予定日 ー  
決算補足説明資料作成の有無：無  
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

### 1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

#### （1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	1,665	19.2	102	—	△34	—	460	—
2024年3月期中間期	1,397	△12.3	△140	—	△9	—	△1,040	—

（注）包括利益 2025年3月期中間期 458百万円（－％） 2024年3月期中間期 △1,128百万円（－％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	68.04	57.59
2024年3月期中間期	△159.39	—

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	15,688	2,072	13.2
2024年3月期	18,225	1,613	8.9

（参考）自己資本 2025年3月期中間期 2,072百万円 2024年3月期 1,613百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年3月期	—	0.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	—	—

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

- 上記「配当の状況」は普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式（非上場）の配当の状況につきましては、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。
- 2025年3月期の期末配当予想額につきましては、現時点では未定であります。

### 3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,300	9.0	250	—	30	—	500	—	72.24

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
  - ② ①以外の会計方針の変更：無
  - ③ 会計上の見積りの変更：無
  - ④ 修正再表示：無
- (4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期中間期	6,602,459株	2024年3月期	6,602,459株
② 期末自己株式数	2025年3月期中間期	5,356株	2024年3月期	5,310株
③ 期中平均株式数（中間期）	2025年3月期中間期	6,597,110株	2024年3月期中間期	6,597,154株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
2. 2025年3月期の期末配当予想額につきましては、業績動向等を見極めつつ検討することとしており、配当予想額の開示が可能となった時点で速やかに開示いたします。

## 種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

A種優先株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円	円	円	円	円
2024年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年3月期	—	0.00			
2025年3月期（予想）			—	11.715	11.715

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当中間期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当中間期の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 中間連結貸借対照表 .....	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 .....	5
中間連結損益計算書 .....	5
中間連結包括利益計算書 .....	6
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(セグメント情報等の注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7

## 1. 経営成績等の概況

### （1）当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用や所得環境の改善等緩やかな景気回復は見られるものの、原材料価格・エネルギーコストの高騰等に伴う物価上昇の高止まり、世界経済におけるウクライナや中東での紛争が長期化し拡大の様相を見せている事、中国での内需低迷による景気減速の長期化等先行きは依然として不透明な状況が続くと見込まれます。

このような状況のもと、当社は引続き各部門において2020年5月13日開催の取締役会で決議した事業再構築策の実行により収益改善に取り組んでおりますが、中国販売の不振や原燃料価格の高騰等に伴うコスト面の上昇が想定以上に長期化し販売面・利益面共に苦戦が続いております。

この結果、当社グループの当中間連結会計期間の経営成績は売上高1,665百万円（前年同期比19.2%増）となり、営業利益102百万円（前年同期は営業損失140百万円）、経常損失34百万円（前年同期は経常損失9百万円）、固定資産売却益1,251百万円、減損損失385百万円及び事業撤退損280百万円の計上等もあり親会社株主に帰属する中間純利益は460百万円（前年同期は親会社株主に帰属する中間純損失1,040百万円）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

#### ①繊維

繊維部門につきましては、売上高894百万円（前年同期比23.7%増）、セグメント損失48百万円（前年同期は85百万円のセグメント損失）となりました。

#### ②不動産

不動産部門につきましては、売上高620百万円（前年同期比22.9%増）、セグメント利益428百万円（前年同期比33.6%増）となりました。

#### ③食品

食品部門につきましては、売上高70百万円（前年同期比30.0%増）、セグメント損失27百万円（前年同期は36百万円のセグメント損失）となりました。

#### ④その他

その他部門につきましては、売上高80百万円（前年同期比30.4%減）、セグメント損失34百万円（前年同期は57百万円のセグメント損失）となりました。

### （2）当中間期の財政状態の概況

当中間連結会計期間末の総資産は、固定資産の減少等により前連結会計年度末に比べ2,537百万円減少し、15,688百万円となりました。負債は長短借入金の減少等により前連結会計年度末に比べ2,995百万円減少し、13,615百万円となりました。また、純資産は前連結会計年度末に比べ458百万円増加し、2,072百万円となりました。この結果、自己資本比率は13.2%（前連結会計年度末は8.9%）となりました。

### （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向を踏まえ、2024年5月10日に公表した連結業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日（2024年11月8日）公表の「業績予想の修正並びに営業外損失、特別利益及び特別損失の計上に関するお知らせ」をご参照ください。なお、業績予想は公表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後様々な要因により、実際の業績が予想値と異なる場合があります。また、2025年3月期の期末配当につきましては引き続き未定と致します。配当金額が決定しだい速やかに開示いたします。

## 2. 中間連結財務諸表及び主な注記

## (1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	739	923
受取手形、売掛金及び契約資産	281	302
商品及び製品	532	524
仕掛品	6	6
原材料及び貯蔵品	73	80
その他	248	114
貸倒引当金	△5	△5
流動資産合計	1,877	1,946
固定資産		
有形固定資産		
土地	15,368	12,859
その他 (純額)	809	715
有形固定資産合計	16,178	13,574
無形固定資産	7	6
投資その他の資産	158	157
固定資産合計	16,344	13,738
繰延資産		
社債発行費	3	2
繰延資産合計	3	2
資産合計	18,225	15,688

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	402	222
短期借入金	3,310	2,178
1年内償還予定の社債	70	70
未払法人税等	2	11
賞与引当金	26	26
その他	737	411
流動負債合計	4,548	2,920
固定負債		
社債	80	45
長期借入金	6,221	4,831
繰延税金負債	4,118	4,191
役員退職慰労引当金	112	115
環境対策引当金	0	0
退職給付に係る負債	276	288
その他	1,254	1,222
固定負債合計	12,062	10,694
負債合計	16,611	13,615
純資産の部		
株主資本		
資本金	100	100
資本剰余金	5,829	5,829
利益剰余金	△4,364	△3,904
自己株式	△4	△4
株主資本合計	1,560	2,020
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15	14
繰延ヘッジ損益	0	△2
為替換算調整勘定	37	39
その他の包括利益累計額合計	53	51
純資産合計	1,613	2,072
負債純資産合計	18,225	15,688

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書  
(中間連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	1,397	1,665
売上原価	852	971
売上総利益	545	694
販売費及び一般管理費	686	592
営業利益又は営業損失 (△)	△140	102
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	2	2
為替差益	173	—
その他	74	3
営業外収益合計	250	5
営業外費用		
支払利息	103	113
為替差損	—	15
その他	14	13
営業外費用合計	118	141
経常損失 (△)	△9	△34
特別利益		
固定資産売却益	—	1,251
特別利益合計	—	1,251
特別損失		
固定資産廃棄損	—	4
減損損失	7	385
事業撤退損	1,025	280
特別損失合計	1,032	670
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失 (△)	△1,041	546
法人税、住民税及び事業税	1	11
法人税等調整額	△2	74
法人税等合計	△0	85
中間純利益又は中間純損失 (△)	△1,040	460
親会社株主に帰属する中間純利益又は親会社株主に帰属する中間純損失 (△)	△1,040	460



## (中間連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益又は中間純損失 (△)	△1,040	460
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6	△0
繰延ヘッジ損益	6	△3
為替換算調整勘定	△101	1
その他の包括利益合計	△87	△2
中間包括利益	△1,128	458
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	△1,128	458
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間（自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	中間連結損益 計算書計上額 (注) 3
	繊維	不動産	食品	計				
売上高								
外部顧客への売上高	722	504	54	1,281	116	1,397	—	1,397
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	722	504	54	1,281	116	1,397	—	1,397
セグメント利益又は損失(△)	△85	320	△36	198	△57	140	△281	△140

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ソフトウェア開発・販売等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△281百万円には、セグメント間取引消去12百万円及び各報告セグメントに配賦していない全社費用△293百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当中間連結会計期間（自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	中間連結損益 計算書計上額 (注) 3
	繊維	不動産	食品	計				
売上高								
外部顧客への売上高	894	620	70	1,584	80	1,665	—	1,665
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	894	620	70	1,584	80	1,665	—	1,665
セグメント利益又は損失(△)	△48	428	△27	352	△34	318	△216	102

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ソフトウェア開発・販売等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△216百万円には、セグメント間取引消去13百万円及び各報告セグメントに配賦していない全社費用△229百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、固定資産売却益の計上等により利益剰余金が増加いたしました。この結果、当中間連結会計期間において利益剰余金が460百万円増加し、当中間連結会計期間末において利益剰余金が△3,904百万円となっております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。